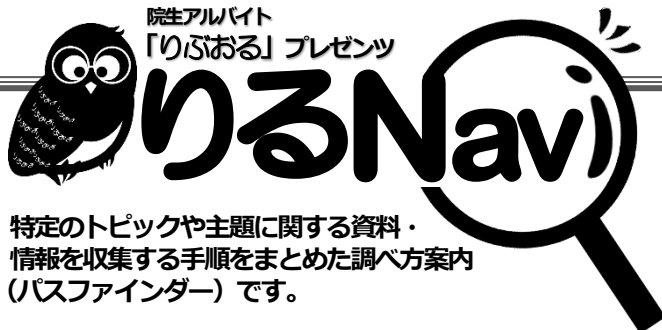


歴史学

Historiography



院生アルバイト
「りぶおる」プレゼンツ
特定のトピックや主題に関する資料・
情報を収集する手順をまとめた調べ方案内
(パスファインダー) です。

りるNavi
Ritssho University
Library Learning Navigation

りぶおる
学生アルバイト「りぶたま(Librarianの卵)」
から発展した院生アルバイトの名称。
知の象徴である鳥【Owl】から派生して
名付けました。知識や知恵を集結させ
て生かしていく姿が、大学院生たちの
精鋭さを表しています。

歴史学とは

歴史学とは、人間の過去の社会的生活の状態および変遷を研究し、過去の人間の経験的事象を対象に研究する学問である。目的は、実在の証拠となる史料の収集・吟味を通して、人間社会の変遷を認識・総合することである。この歴史認識の原理として歴史理論は不可欠であり、歴史観を離れた歴史学は存在しない。歴史の記述は古くから行われていたが、近代の科学的歴史学は、史料学と史料批判の錬磨を通じて 19 世紀に確立された。史料の内容・性質は多様だが、大別すると沈黙する遺物と歴史的対象への発言である報告・陳述になる。性質の違う史料が多いため、研究者は史料を吟味しなければならない。また、史料の解明に他の諸科学の援助を必要とする。

歴史学内部には人間生活の側面への照明の当て方により、政治史・法制史・経済史・文化史などの区別が生れる。
(「ブリタニカ・オンライン・ジャパン」参考)

分類 (NDC9版)

図書館の書架を調べる際は、次の分類を中心に探すとよい。

分類番号	分 野
200	歴史
201	歴史学
202	歴史補助学
203	参考図書 (レファレンスブック)
204	論文集・評論集・講演集

分類番号	分 野
205	逐次刊行物
206	団体：学会・協会・会議
207	研究法・指導法・歴史教育
208	叢書・全集・選集
209	世界史・文化史

辞典・事典

以下【 】内は立正大学図書館における請求記号と所在を示す。

■『[ビジュアル版]人類の歴史大年表』【203.2/D 88 品川 2F 参考図書】

ドーリング・キンダースリー編, 樺山紘一監修, 柊風舎, 2013

地理・文明・文化の枠を超え、同時代に起こった出来事をひと目で見渡せる総合年表。古今東西の事象に加えて、各時代の各地域に象徴される絵画等のビジュアル資料も数多く収録。

■『歴史学事典』(全 15 巻・別巻 1)【203.3/R 25/1~16 品川 2F 参考図書】

尾形勇 [ほか] 編, 弘文堂, 1994~2009

日本史・東洋史・西洋史とジャンルにとらわれず、幅広い観点からまとめられた事典。一つの単語についてそれぞれの観点からの解説がある。別巻は総索引。

■『世界史大年表』増補版【203.2/Se22 品川 2F 参考図書】 青山吉信 [ほか] 編, 山川出版社, 2018

特定の時代に、それぞれの地域で何が起こったのか、大まかに把握できるように年表形式でまとめられている。付録も充実しており、さらに知識を深めることができる。

■『日本歴史地理用語辞典』【202.2/N 77 品川 2F 参考図書】 藤岡謙二郎 [ほか] 編, 柏書房, 1981

地理学と歴史学を兼ね備えた歴史地理学専門の辞典である。先史から現代までの地理に関する用語をはじめ、政治、社会、集落、土地開発等、広汎な分野の用語を収録している。

入門書

■『歴史学ってなんだ?』【201/O-17 品川2F学修支援(史学)/品川B1図書】

小田中直樹著, PHP新書, 2004

歴史学は社会に役立つのか? 歴史家は何をしているのか? 等、歴史学に関する疑問に真っ向から勝負した一冊。歴史書と歴史小説の違いや従軍慰安婦論争等を例に、日常に根ざした歴史学の存在意義を模索する。歴史学初心者にもなじみやすい内容である。

■『史料学入門』【201/To46 品川B1図書】

東京大学教養学部歴史学部会編, 岩波書店, 2006

史料解説の重要性、面白さを講じ、歴史学の醍醐味を伝える歴史学入門書。本論は実際に史料を使った研究を踏まえながら、史料の読み方・生かし方についてまとめられている。

■『歴史学入門』【201/F 76 品川B1図書】

福井憲彦著, 岩波書店, 2019

歴史を学ぶ人のための「史学概論」。社会史上の問題意識を踏まえながら、史料論、地域とネットワーク、身体性と心性、家族とソシアビリティ、記憶と表象など、現代歴史学の考え方を明晰に読み解いている。旧版から更に「宗教」と「ジェンダー」の2項目を追加。

■『横割り世界史』【209/Ta63 品川B1図書】

武光誠編著, ナツメ社, 2006

各時代を文化圏ごとに分けず、全世界を同時代で捉える横割り解説書。バラバラでしか理解できない世界史を大きな流れとして捉え直すことができる。

■『画像史料論－世界史の読み方』【207/Y 86 品川B1図書】

吉田ゆり子, 八尾師誠, 千葉敏之編, 東京外国語大学出版会, 2014

古今東西の画像を、歴史研究・地域研究の史料として用いる方法、意義がわかる画期的な史料論。挿絵や写真、ポスター等の多くの資料がカラー画像で収載されており楽しみながら読み進めることができる。

雑誌

■『史学雑誌』【205/4 品川B3雑誌(新刊は3F開架雑誌コーナー)】

山川出版社

財団法人史学会が発行する歴史学の月刊学術雑誌。毎年第5号の「回顧と展望」では前年に発表された研究の中から、各時代・地域・国ごとに批評を行っている。(http://www.shigakukai.or.jp/)

■『歴史学研究』【205/1 品川B3雑誌(新刊は3F開架雑誌コーナー)】

歴史学研究会[編] 青木書店

歴史学研究会の機関誌。月刊。毎年10月に増刊号が出る。論文、批判と反省、研究ノート、書評、史料・文献紹介等を収載している。(http://rekiken.jp/)

インターネット 学会サイト等

■『史学会』 <http://www.shigakukai.or.jp/index.php>

1889年に創設された歴史学の学術団体。毎年秋には史学会大会を開き研究発表やシンポジウムを行っている。また、学会誌として『史学雑誌』を毎月刊行している。

■『歴seek 歴史データベース』 <https://rekiseek.hydeen.com/>

慶應義塾大学教授と株式会社ソフトヴィジョン提供の歴史データベースを基に個人で運営されているサイト。有史以前より1999年までの日本史・世界史合わせて約66,000件の出来事を記録した歴史データベースが年表形式でまとめられている。

■『国立公文書館アジア歴史資料センター』 <https://www.jacar.go.jp/index.html>

明治期より第二次世界大戦終結までの国の保管するアジア資料を閲覧することができるサイト。